

平成23年6月24日

貧酸素水塊速報 (2011年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
〔協力〕 千葉県環境研究センター 東京都環境局
第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所
モニタリングポスト(海上保安庁,国土交通省)
(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成23年6月22日観測結果

貧酸素水塊は内湾中央部に見られました(図1)。6月6日の時点では貧酸素水塊は海底直上にごく薄く見られましたが,その厚みは増しました。内湾中央部では,数m~5mの厚みを持ってDOが1ml/L以下の水塊が分布しています(図2)。貧酸素水塊が鉛直的に厚くなったため,規模は急増しほぼ例年並みに達しました(図3)。

内湾北部は再び濃い赤潮状態になっています。

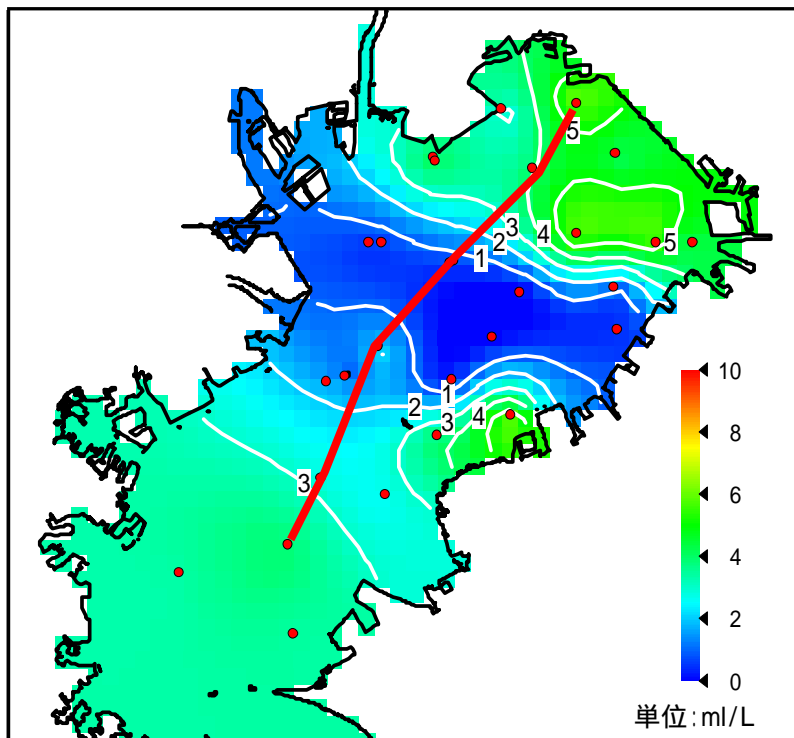


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

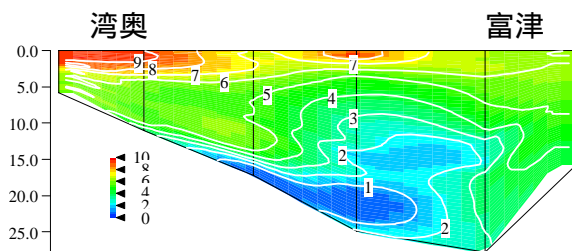


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

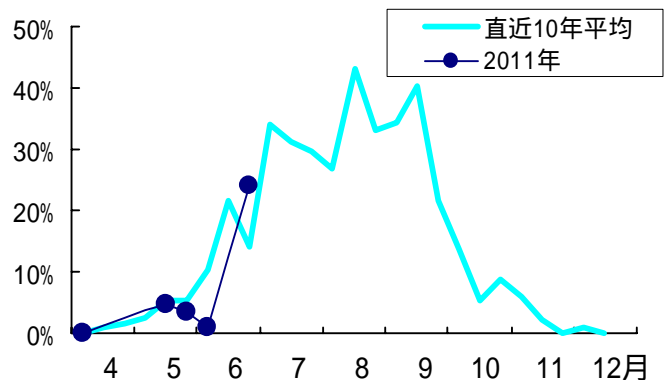


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)